

はかなり成功したといえよう。すなわち、多くの古典や書簡から引用、著者自身の故地訪問の印象記、様々な発見の際の方法の詳細な説明などによって、単なる通史にはみられない生々しい具体性に富んでいる。これが本書の最大の魅力といえる。しかしその反面、天文学発展のごく中心的なテーマのみに限定されざるを得なくなり、読みごたえがある割には、通史として網羅的ではない。例えばアリストアルコス・ブルーノ・ホイヘンス・スキアパレリ・ピッケリング・バーナード・ヘール等々といった天文学史上のかなりの“有名人”すら登場しない。

誤解を招く記述も若干見られる。例えば、アリストテレスの宇宙体系では、太陽は金星と火星の間ではなく月のすぐ外側に置かれた。また、白色矮星は超新星爆発によってできるのではないし、中性子星の密度は白色矮星のその何万倍ではすまない。(赤方)偏位・(赤方)偏移・(青方)変移や、エネルギー・エナジーは統一が望まれる。

周知のように、著者は天体力学・位置天文学の分野において幾多の業績を挙げられると同時に、とくに東京天文台退官後、主として日本の天文学史の研究により科学史家としても活躍されてきた。我々は先日、その訃報に接することとなったが、本書は著者の最後の著作と思われる。したがって改版の際著者によって上記のような点が改善されることは、望むべくもなくなった。御逝去を悼むとともに、それが本書の完成後であったことは、我々にとっても1つのなぐさめである。御冥福をお祈り申し上げます。(小倉勝男)

学会だより

春季年会の開催と講演の申込について

今春の年会は、東京大学理学部2号館講堂(本郷構内・赤門脇)において、5月17日(月)から5月21日(金)にわたって開催の予定です。講演数によっては22日(土)まで講演発表がありますので予め御諒承下さい。春季年会プログラムは、4月20日発行の天文月報5月号に掲載されますので、特に講演発表日時に御留意下さい。

講演申込みは、『〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 東京天文台内、日本天文学会年会係』あてに、封筒の表に「講演申込書在中」と朱筆の上3月18日(木)までに必着するよう規定の申込用紙を用いてお送り下さい。

講演申込み用紙は、支部にまとめて送ってありますので希望者は返信料60円切手を同封の上、下記の理事へお申し出下さい。

北海道: 兼古 昇 〒060 札幌市北八条西5丁目  
北海道大学物理学教室

水 沢: 真鍋 盛二 〒023 水沢市星が丘町 2-12  
緯度観測所

仙 台: 田村 真一 〒980 仙台市荒巻字青葉  
東北大学理学部天文学教室

東 京: 日江井栄二郎 〒181 三鷹市大沢 2-21-1  
東京天文台

名古屋: 長瀬 文昭 〒464 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学理学部物理学教室

京 都: 石沢 俊亮 〒606 京都市左京区北白川追分町  
京都大学理学部宇宙物理学教室

中国・四国: 内海 和彦 〒730 広島市東千田 1-1-39  
広島大学総合科学部

九 州: 上西 啓祐 〒860 熊本市黒髪 2-39-1  
熊本大学理学部物理学教室

◇講演申込者で、年会出席旅費の補助を希望される方は、支部理事を通じて、3月18日(木)までに必着するよう「東京天文台内 日本天文学会理事長」あてに申し込んで下さい。但し申込みのできる人は、2月末日までに56年度会費納入済みの人で、原則として、連名の場合でもスピーカーであり、正式の給与を受けていない人(大学院生など)に限ります。

◇講演申込み・発表に際しては、特に次の事項を厳守して下さい。

1. 講演内容は完成度の高い研究とする。
2. 講演は1人1回に限る。
3. スピーカーを発表者の筆頭に書くこと。
4. ビラは使用禁止、スライドまたはオーバーヘッドプロジェクターの使用に限る。

お知らせ

三菱財団自然科学研究助成募集

上記について三菱財団より本会宛に募集要項が来ています。応募を希望される方は学会事務所に御連絡下さるか、個別に下記宛「三菱財団自然科学助成応募要項」を御請求下さい。

宛、先 財団法人 三菱財団

〒100 東京都千代田区丸の内 2-5-2

三菱ビルヂング 15階 Tel. 03-214-5754

助成の金額は総額約1億5千万円、1件2千万円以内、研究期間は原則として1年、応募締切は昭和57年5月20日。助成金贈呈は10月19日。


この助成金の趣旨は、自然科学の基礎分野における重要かつ独創的な研究を助成して、わが国基礎科学部門の一層の向上、発展を期待することにあるとしています。本年度は十分野を重点的に助成の対象としていますが、その他の分野における研究も勿論選考の対象から除外するものではないとなっています。また助成金の用途は制限されておらず、設備費・消耗品費・旅費・謝金等い

れの項目についても申込むことができます。十の重点対象分野のうち多少とも天文学に関連して来そうなものは(1)非線型現象の基礎的研究、(2)固体表面など特殊条件下での新しい物質現象の研究、(3)化学及び物性分野における新しい着想・新測定方法による研究、(4)発生及び分化に関する研究などであります。



★営業 ASIBO 品 目★  
**天体望遠鏡と双眼鏡**  
**各種部品と撮影用品**  
**ドームの設計と施工**  
**ASIBO 光学工業株式会社**  
 ☎170 東京豊島区池袋本町2-38-15  
 ☎03(985)1321 振替口座東京5-52499番

**LN-100S型** (高精な超焦点) スーパーミラー  
 (D=103mm) F=5.8  
 ガイディングスコープ  
 ガイド用マウント(別売)  
 極軸望遠鏡内蔵  
 写真はS型アルミ三脚  
 ★新総合カタログご希望の方は切手300円を同封下さい  
 ★全国有名デパート・光学品取扱店でお買い求め下さい



1981年12月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	—	—	6	22	126	11	19	174	16	13	51	21	6	14	26	9	57	
2	14	114	7	20	134	12	18	151	17	10	38	22	10	26	27	11	70	
3	18	138	8	17	154	13	16	178	18	9	31	23	7	30	28	12	60	
4	19	109	9	17	150	14	14	79	19	9	23	24	8	32	29	13	61	
5	20	87	10	19	157	15	13	54	20	6	22	25	—	—	30	—	—	
																31	—	—

(相対数月平均値: 160.3)

昭和56年2月20日	発行人	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
印刷発行	印刷所	〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町251	啓文堂 松本印刷
定価 300円	発行所	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
		電話 三鷹 31局 (0422-31) 1359	振替口座 東京 6-13595